

第7回インフラメンテナンス大賞

インフラメンテナンスで日本の国土を守る



新たに内閣総理大臣賞・環境大臣賞を創設!

インフラメンテナンス大賞とは

日本国内のインフラのメンテナンスに係る優れた取組や技術開発を表彰し、ベストプラクティスとして広く紹介することにより、我が国のインフラメンテナンスに関わる事業者、団体、研究者等の取組を促進し、メンテナンス産業の活性化を図るとともに、インフラメンテナンスの理念の普及を図ることを目的に実施するものです。

令和5年6月30日(金)締切

エントリーはWEBから

インフラメンテナンス大賞



【写真提供】 山崎エリナ (やまさき・えりな)

写真家 兵庫県神戸市出身。パリを拠点に3年間の写真活動に専念する。40か国以上を旅して撮影を続け、エッセイを執筆。2018~2022年は「山崎エリナ写真展 インフラメンテナンス」を福島、新潟、大阪、東京ビッグサイト(社会インフラテック)など全国各地で開催。

橋梁、トンネル、道路のメンテナンス現場を撮影した写真による広報活動は、第3回インフラメンテナンス大賞 優秀賞を受賞。

2022年度にはこれまでの取り組みの成果が評価され、土木学会のインフラメンテナンス 特別賞を受賞。

写真集に「インフラメンテナンス」、「Civil Engineers」、「トンネル誕生」、「鉄に生きる」、「アクアライン」、「ローカルゼネコンの素顔」などがある。

【写真】 寿建設株式会社 トンネル工事や一般土木工事等を請け負う建設業者。第3回インフラメンテナンス大賞優秀賞を受賞。

主催／総務省、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省、防衛省